

平成 29 年度 第 14 回通常総会 開催報告

平成 29 年 5 月 19 日（金）、広島市のホテルニューヒロデンにおいて、平成 29 年度第 14 回通常総会が実施されました。特別文化講演は、開催地の広島にちなんで株式会社広島東洋カープ営業企画部次長の山口恵弘氏をお招きし、「広島東洋カープの集客戦略」についてご講演をいただきました。



中川理事長挨拶



総会全景

(1)通常総会

通常総会は、中川理事長の挨拶の後、山口大学吉武准教授を議長として選出し、議事録署名人の選出、議案審議の順で進められました。議案審議では、平成 28 年度活動報告および収支決算、平成 29 年度活動計画および予算計画が事務局岡村正典幹事長、松尾勉理事から報告および提案され、承認されました。



議長選出（吉武理事）



28 年度活動報告（岡村幹事長）

また本総会では、理事長特別表彰として株式会社轟組 福田泰水（よしみつ）氏にトンネルマイスター表彰がなされ、受賞者より表彰対象となったトンネル現場について『革靴と新聞～トンネル坑外・坑内環境のイメージを変えよう！』というテーマで報告がなされました。



株轟組 福田泰水氏（トンネルマイスター）

(2)特別文化講演『広島東洋カープの営業戦略』：山口恵弘氏

開催地広島にちなんで、昨年 25 年ぶりの優勝を果たした広島東洋カープから山口恵弘氏をお招きしてご講演をいただきました。

広島東洋カープの球団設立から現在までの歴史や 2008 年に完成したマツダスタジアム建設に関する苦労話、近年の観客動員数の推移や営業戦略についてご講演をいただきました。

マツダスタジアムの建設では、メジャーリーグの球場（メジャーリーグでは、球場のことをボールパークと呼ぶ）を視察され、野球を観戦するだけの施設ではなく、スタジアムに行くだけで楽しめるボールパーク的な思想に基づいて建設されたものであることを知りました。

また、多彩な観客席については毎年改修を行い新しい座席が設定されていること、貸切新幹線によるカープ観戦ツアーなど赤字覚悟のファンサービスやカープグッズの販売などファンを飽きさせない集客戦略にとっても驚きました。



山口氏ご講演の様子

最近、マツダスタジアムでのカープ戦はチケットが取れない状況が続いていますが、解放感あふれるスタジアムでの観戦は今までと違った感覚での野球観戦になると思います。是非みなさんもマツダスタジアムでカープ戦を観戦してみてください。



カープの応援ユニフォームを身に着けた司会者および会場の質問者



参加者の記念写真

(記録：西原直哉)

■懇親会の様子



主催者（理事長）の挨拶



参加者が多く立食となりました



豪華な料理でした



会員相互の交流と活発な意見交換



次回開催支部の挨拶（九州開催です）



二次会も盛り上がりました

■翌日の見学会（マツダスタジアム）



マツダスタジアム見学でした



案内クルーの説明を聞く参加者たち



意外と似合ってます・・・



ロッカールームにて



見晴らしのいいシートに感動（笑）



昼食はお好み焼きとかき鉄板焼で満足しました